

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		利用者様には一緒に食器拭き食器洗いをプランのもと行っている。プランにも記載し説明も行っているが職員のみで行ってしまう職員もいる。食器洗いをするとかわいそうだからと発言をする職員もいた。	プランに沿った職員一律の介護を行う。	ケア会議時、全てなんでも行う事がいい事ではない事を伝える。プラン説明再度行う。	ヶ月
2		日常生活を通して利用者様、職員だけでなく、利用者様同士でもお互い協力したり、気をかけたりともに暮らす者同士で良い関係が築けているが、少数の職員は利用者本人を介護される一方の立場においている職員もいる。距離を置いて全体の見守り等。身体介助以外関わりが少ない。	利用者本人を介護される一方の立場に置かない。グループホームの特色を活かした介護を行う。	ケア会議時、グループホームとはどういう支援を行う所かを資料を使い説明を行う。	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。